

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報グループ

TEL : 072-455-2201

FAX : 072-455-2052



KANSAI
INTERNATIONAL
AIRPORT
CO., LTD.

2006 年 (平成 18 年) 8 月 31 日

7 月 10 日に発生した停電の原因について（報告）

去る 7 月 10 日に発生した旅客ターミナルビル、関西国際空港会社ビル及び付属 4 棟の停電原因については、7 月 26 日に「進相コンデンサー盤の開閉器に不具合が発生したため漏電が発生し、漏電遮断機が作動して電気の供給を遮断した」ことを報告させていただいておりましたが、この「開閉器の不具合状況」が発生した原因についてご説明させていただきます。

1. 進相コンデンサー盤の開閉器の不具合状況 について ※別紙「イメージ図」参照

進相コンデンサー盤の開閉器は、高電圧による放電が発生しないように、開閉する接点が真空バルブ内に組み込まれております。

今回の停電の原因となった開閉器の不具合は、その真空バルブが極めて高い熱にさらされ破損し、その破片がケースに接触して漏電を引き起こしたものであります。

真空バルブの内部に高熱が発生する原因としては、真空バルブの真空度が低下して放電が発生したことが考えられますが、本開閉器の真空バルブ内の真空度が低下したことについての原因は未だ不明であり、その究明はかなり難しいものと考えております。

2. 今後の対応について

同様な事故の発生を防ぐため、同型の開閉器をもつ進相コンデンサーは現在回路から外して運用しております。（進相コンデンサーを外しても、安全上の問題はありません）

上記調査の結果から、本機器の使用再開は見合わせ、別の型式への交換等も含め検討していきたいと考えております。

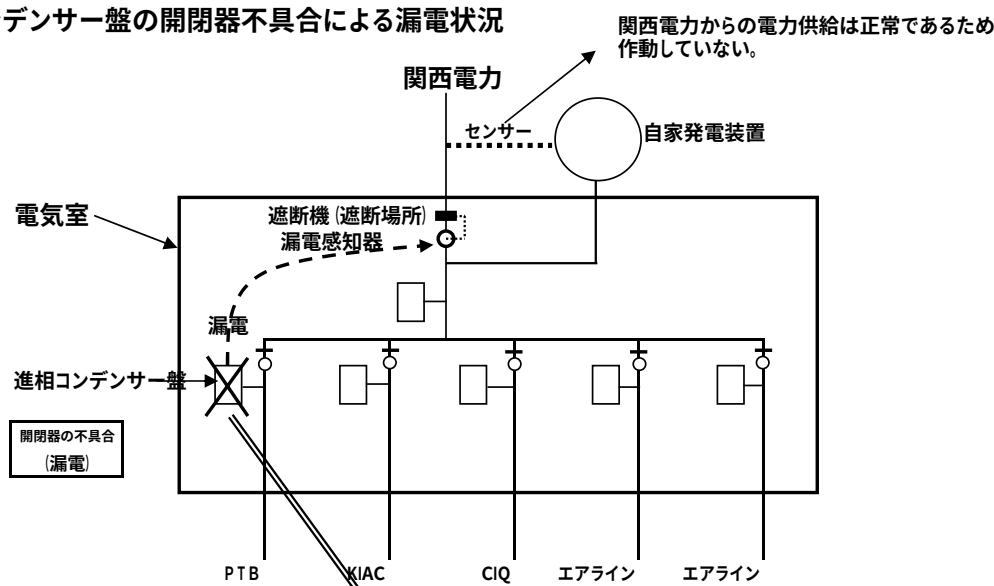
お問い合わせ先
関西国際空港株式会社
施設管理部
TEL : 072-455-2234



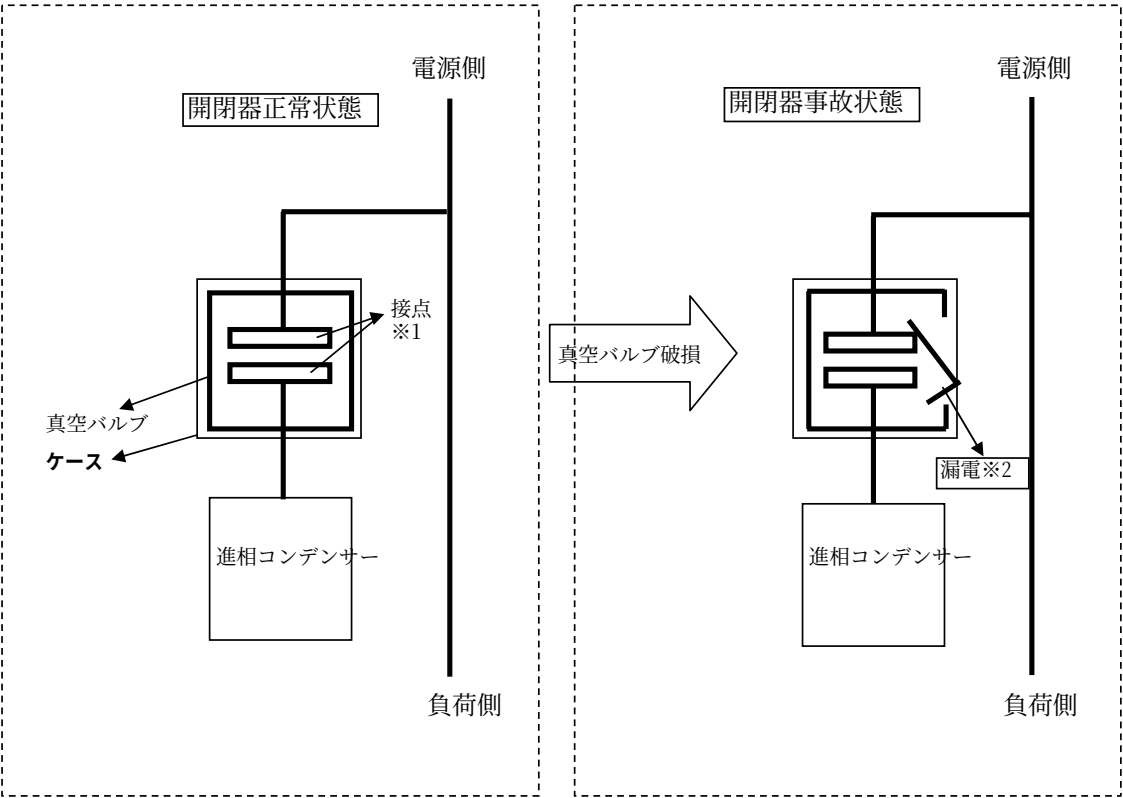
ホームページ <http://www.kansai-airport.or.jp>

<イメージ図>

進相コンデンサー盤の開閉器不具合による漏電状況



進相コンデンサー盤の開閉器の不具合状況



※1接点……上部側の接点が上下することにより、進相コンデンサー側と接続あるいは遮断を行う。
※2漏電……真空バルブが破壊され、接点と外部ケース間で電流が流れ漏電状態となった。